**有　機　微　量　元　素　分　析**

　　　　　　　　　　　　　　～より良いデータを得るために～

依頼者の方へ

1. 試料の調製
   1. **試料には目的物以外の不純物を含んでいてはならない。**

分析試料が個体の場合、再結晶で精製できるが、再結晶の繰り返しによって融点が変化しなくなるまで（0.5℃以内の再現性を目安にするとよい）精製する必要がある。

* 1. **試料はできるだけ粉末にして乾燥する。**

結晶が大きい場合、細かく砕いて（乳鉢で擦るなど）均一にすること。

* 1. **試料は適当な容器に入れて依頼する。**

最低**３ｍｇ**は用意すること。試料を容器に移す際に異物が混入しないように注意すること。

湿度が低いときは静電気が生じて、繊維等混入しやすいから**注意**！

２・分析の依頼

試料容器に貼付したラベルに、試料名、依頼者の所属、氏名を書き、分析室所定の申込用紙に記入して依頼する。

ラベルを貼り忘れないように

1. 依頼者の所属、氏名（ﾌﾘｶﾞﾅ）、試料名、申込年月日

注）試料名はアルファベット又は数字のみで**8文字以内**にしてください。

　　　ハイフン、カッコも1文字と数えます。

1. 含有元素（分子式）
2. 含有元素の予想含有率

注）小数点第2位まで書いてください。

1. 構造式（構造不明の場合は推定式）

　反応の途中の物質が残っている可能性などある場合は、反応式等も書いてコメントください。

1. 融点、沸点、分解点など
2. 吸湿性および揮発性の有無とその度合い
3. 爆発性、空気酸化とか光による分解などの有無
4. 再結晶溶媒を記入。

注）受付日、No,の項は書かないでください。（こちらで記入します。）

参照：泉美治、小川雅彌ら監修、機器分析のてびき２（増改訂版）、化学同人、１、（1993）

連絡先：内線３０５７　tamaki@sci.osaka-cu.ac.jp

**有機微量元素分析依頼書**

申込年月日：　　　　年　　　月　　　日（受付日：　　　　　　）　　　No.

|  |  |
| --- | --- |
| 所属：  （内線　　　　　　　部屋番号　　　　　　　） | 氏名（ﾌﾘｶﾞﾅ）： |
| 物質名（略号）： | 融点（沸点）： |
| 含有元素（分子式）： | |
| 予想含有率：C＝　　　**.** ％, H＝　　　**.** ％, N ＝　　　**.**  ％ | |
| 再結晶溶媒： | 性質：　　吸湿性、揮発性、爆発性 |
| 分子構造（必要に応じて反応式等もお書きください） | 乾燥：　　　　　℃　　　　　時間乾燥 |
| その他希望事項 |
| 分析年月日：　　　　年　　　　月　　　日 |

大阪市立大学理学研究科分析室

**有機微量元素分析依頼書**

申込年月日：　　　　年　　　月　　　日（受付日：　　　　　　）　　　No.

|  |  |
| --- | --- |
| 所属：  （内線　　　　　　　部屋番号　　　　　　　） | 氏名（ﾌﾘｶﾞﾅ）： |
| 物質名（略号）： | 融点（沸点）： |
| 含有元素（分子式）： | |
| 予想含有率：C＝　　　**.** ％, H＝　　　**.** ％, N ＝　　　**.**  ％ | |
| 再結晶溶媒： | 性質：　　吸湿性、揮発性、爆発性 |
| 分子構造（必要に応じて反応式等もお書きください） | 乾燥：　　　　　℃　　　　　時間乾燥 |
| その他希望事項 |
| 分析年月日：　　　　年　　　　月　　　日 |

大阪市立大学理学研究科分析室